

阪急文化財団が贈る 未来へ、TAKARAZUKA111!

マグノリアホール開場15周年×逸翁コンサート100回記念

HANKYU CULTURE FOUNDATION PRESENTS

～祝50周年！剣 幸 & 磯野千尋～



Piano 吉田 優子
宝塚歌劇団・作曲家

剣 幸

磯野 千尋

2025年2月2日(日) 13:30開演 / 16:30開演
(13:00開場) (16:00開場)

7,700円 (全席指定)

逸翁美術館マグノリアホール

【チケットお申込開始】2024年12月3日(火) 10:00～8日(日) 17:00

【チケットお申込法】上記期間中のみ受付(抽選)となります(阪急文化財団友の会先行抽選あり)

氏名・郵便番号・住所・電話番号公演名・公演日、枚数をご記入の上、下記までお申込みください。

お申込方法はメールのみ※お一人様三枚まで。

メール itsuo-magnoliahall@hankyu-group.jp

※件名に「剣幸&磯野千尋 祝50周年」とご明記ください

●携帯メールでお申し込みの方は上記のアドレスからの返信となります。上記ドメインを必ず受信可に設定願います。

●お申込みの方でこちらからの返信を拒否された場合は無効となります。

●12/15迄に当落の結果をお申込みアドレスに必ず返信致します。返信の無い方はお手数ですが御連絡下さい。

●お申込後のキャンセルはお受けできません。悪しからずご了承ください。

主催 公益財団法人 阪急文化財団



<https://www.hankyu-bunka.or.jp/magnolia-hall/>

逸翁美術館 MAGNOLIA HALL
マグノリアホール

阪急文化財団が贈る 未来へ、TAKARAZUKA111！

マグノリアホール開場15周年×逸翁コンサート100回記念

HANKYU CULTURE FOUNDATION PRESENTS

～祝50周年！剣 幸 & 磯野千尋～

宝塚歌劇111周年とともに…初舞台から50周年を迎えた同期生のお二人が、逸翁ゆかりのマグノリアホールで半世紀ぶりの共演！ TALKと歌で綴る、特別なひとときを…

剣 幸 Miyuki Tsurugi

1974年60期生として宝塚歌劇団に入団。星・花組合同公演「虞美人」で初舞台。月組に配属。
 1985年に宝塚歌劇団月組男役トップスターとなる。「ミー・アンド・マイガール」日本初演では高い評価を得た。
 1990年退団。1993年『蜘蛛の巣』主演で第18回菊田一夫演劇賞、2007年『カーネギーの日本人』で東京芸術劇場ミュージカル月間個人優秀賞、2009年『この森で、天使はバスを降りた』『兄おとうと』で第17回読売演劇大賞優秀女優賞、2013年『ハロー・ドーリー！』で第21回読売演劇大賞優秀女優賞を受賞。
 近年の出演作に、『ザ・ミュージック・マン』『エリザベート』『The Parlor』『ビューティフル』『Indigo Tomato』『天翔ける風に』『暁のヨナ』等のミュージカルから、『霧子の靴』『Sametime, Next Year』等の芝居、『塔の上のラプンツェル』（ディズニー）『ピーポ』（Netflix）吹替、セルフプロデュース『剣幸恋文コンサート』など、多岐に渡る。『宝塚歌劇の殿堂』顕彰者。宝塚OG公演では『DREAM, A DREAM』『SUPER GIFT』『Greatest Moment』に出演している。

磯野 千尋 Chihiro Isono

1974年60期生として宝塚歌劇団に入団。星・花組合同公演「虞美人」で初舞台、翌年花組に配属
 華やかなダンス、歌、内面が滲み出る芝居には定評がある。1991年花組副組長、その後ダンス専科を経て1997年花組組長に就任。2000年再び専科となり『エリザベート』『グレート・ギャッツビー』『太王四神記』など冷酷な悪役から深く温かみのある人物まで幅広い役どころを演じる。
 2013年7月21日雪組公演『ベルサイユのばら～フェルゼン編～』で惜しまれつつ退団。
 2014年退団後舞台初出演『CHICAGO TAKARAZUKA100th Anniversary OG version』のエイモス・ハート役。
 2016年『CHICAGO』の再演が行われ本場のニューヨーク公演にも出演し、好評を博す。
 2016年12月～2017年1月『エリザベート TAKARAZUKA20周年スペシャルガラコンサート』に出演。
 2016年より同期生の故大浦みずきを偲んでアストロリコとタンゴライブを毎年行っている。

吉田 優子 宝塚歌劇団・作曲家 Yuko Yoshida

神戸生まれ。大阪音楽大学器楽学科ピアノ専攻にて、神澤哲郎教授に師事。1979年、稽古ピアニストとして宝塚歌劇団に入団。稽古場でピアノを弾く傍ら、作曲家の寺田瀧雄氏の助手を務める。1992年、花組公演『心の旅路』で初めてチーフを担当。1993年文芸音楽室に配属。以後、宝塚歌劇の舞台音楽を担当。主な作品に『エクスカリバー』未来へ、『ルードヴィヒⅡ世』夢の果てに、『花の業平』忍ぶの乱れ、『長崎しくれ坂』神田景情、『エンターザレビュー』夢をみれば、『外伝ベルサイユのばら』愛のかたち他、又音楽監督として『エリザベート』、『シンデレラ』（新宿コマ劇場）、『コパカパーナ』をはじめ、OG公演やディナーショーも数多く手掛ける。2022年8月、宝塚歌劇初の女性作曲家として40周年を迎え、記念CD『Ideale』（TCA）を発売。

2025年2/2（日）13:30開演（13:00開場）/16:30開演（16:00開場）逸翁美術館マグノリアホール 料金：7,700円（全席指定）
 主催・問合せ：公益財団法人 阪急文化財団（月曜休館 10:00～17:00）協力：株式会社オフィス・エイツー

※このイベントのチケットで逸翁美術館・小林一三記念館をご覧頂けます【当日限り・最終入場16:30】

逸翁美術館 阪急文化財団 2025 展示1

黒い美術 — KUROI ART —

2025年1月18日（土）～3月16日（日）

小林一三記念館

阪急、東宝、宝塚歌劇の生みの親
小林一三の素顔をご紹介します

常設展開催中

開館時間 10:00～17:00（最終入場16:30）月曜休館 但し月曜が祝日・振替休日の場合、翌日休館



公益財団法人 阪急文化財団

逸翁美術館
ITSUO ART MUSEUM〒563-0058 大阪府池田市栄本町 12-27
TEL 072-751-3865 FAX 072-751-2427
阪急電車宝塚線池田駅下車山手に徒歩約10分
http://www.hankyu-bunka.or.jp/

逸翁美術館 MAGNOLIA HALL

マグノリアホール